

株式会社クルール・プロジェ

100年後の家族の笑顔を作る 「子育てママ向けキュレーションメディア」の 立ち上げ

スマートフォンの著しい普及がもたらしたメディアの環境変化に伴い、「子育てママ向けWEBキュレーションメディア化」と、当社が顧客化できなかった0～3歳児を持つママを捉える「ベビクル」アプリを開発した。

事業の背景・目的

これまで当社の成長の牽引役となったのはフリーペーパーの情報誌『クルール』（現在全国19エリア展開、約90万部発行）である。しかし、スマホ・タブレットの急速な普及により、近年になってママ世代の媒体選好も大きく様変わりしてきており、時代や顧客のニーズと乖離してしまう危機を抱いている。

当社の専門機関「ママライフ研究所」による直近の調査報告

によると、ママの媒体選好動向は大きく以下の3つに集約される。
①情報収集は圧倒的にネット優位であり、フリーペーパーの存在価値が下がっている、②情報・商品・サービスを利用したネット上の感想コメント(レビュー)を含む口コミを重視している、③自分の時間が少ないママがネットで最も多く利用するのはSNS (Facebook、LINEなど)である。
一方で、年を追うごとに情報流通量が増えるのに対し、人間の消費量には限度があるため、現在は

「ネットで探したいものが見つからない」という事態になっている。
全国19エリアに存在する『クルール』ファン、さらに将来を見据え、日本全国の子育てママに訴求できる方策について、多方面にわたり検討を重ねてきた。結果として、当社の競争力の根源である「ペーパー、リアル、WEBの共感の輪」モデルを、ママのスマホ使用を前提としたネットを中心に再構築することが、今のママの生活環境にふさわしく適切であるとの経営判断に至った。

事業の内容と成果

(1)具体的な課題

①WEBソーシャルメディア化への対応

当社は現在まで強力なWEBメディアを作ることができていない。「ウェブクルール」というママ会員向けのポータルサイトを改良しながら運営してきたものの、現状のままでは、情報に敏感なママ読者が他のネット媒体に流出して

しまう強い危機感を抱いている。
②限定されたママ顧客層
『クルール』の現在の主要顧客は、フリーペーパーの配布ルートを幼稚園・保育園としているため、4～6歳児を抱えるママである(当社のママライフ研究所調べでは、30代女性が最多)。妊婦期から幼稚園・保育園の入園までの0～3歳児期間のママには、別の悩みが多く存在する。今の顧客層より前の、妊婦の時点から普及さ

せる方策が必要になる。(図1)
(2)具体的な取り組み内容
①ウェブクルールの「キュレーションメディア」化
現在の旧式のWEBサイトを全面リニューアルした。コンセプトから練り直し、子育てママにとって有益な「行動型」情報提供サイトを開発した。女性が好むメディア形態であるキュレーション型⇒忙しい子育てママが興味を持つ「さっと読めて納得できる・行動

できる記事」を掲載。まず、本拠地である北関東のママに絞り込んで情報提供し、将来的に全国のママ会員を増加させる。

②「ベビクル」アプリの開発

0～3歳児のママを対象に強く訴求できるアプリを開発。名称は『ベビクル』(ベビークルール)。

アプリ上で母体を確認できる「電子版母子手帳」+「有益な情報提供」で、妊娠中の不安な気持ちを解消できる「安心情報」「イベント情報」を提供する。加えてアプリ利用実績に応じて貯まるポイントと商品交換の仕組みを開発した。利便性に加え、楽しさを追加する

ことで顧客の囲い込みを図る。(写真1)
③会員システム構築
前記①と②の利用者を増加する肝が「高品質な会員システム」の構築であったため実施した。

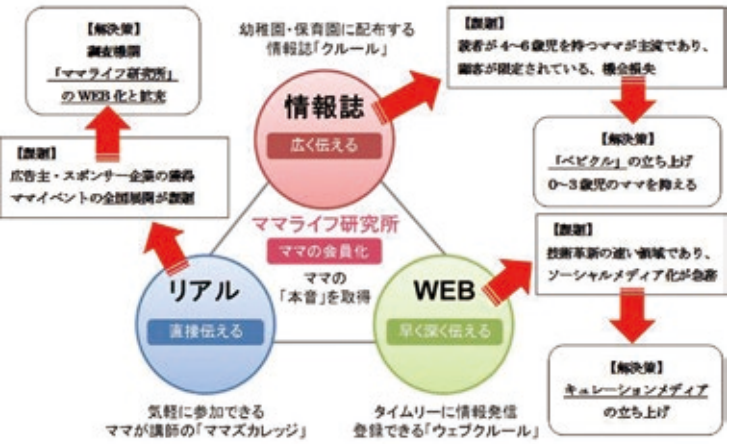


図1. 解決方法の全体イメージ



写真1.
「ベビクル」のホーム画面

今後の展望

「少ない投資でインターネット上の大きなトラフィック(アクセス数)を稼げる可能性がある」というメリットをもつキュレーションサービスは、100年に1度の変革期といわれ、高い成長率を示している。ママ向けのキュレーションメディアは確立されていないため、ママ目線を追求してきた当社の記事やイベントなどのノウハウを、キュレーションメディア化・アプリ化すると圧倒的な強み

があると考えている。単にキュレーションメディア・アプリを作るなどの技術的な問題ではなく、事業コンセプトそのものが異なっているため競争優位性があると考えられる。
キュレーションメディアにおいて新しい交流が生まれることにより、「ママのためのファイナンシャルプランナー」「ママのための食育講師」「ママのためのマナー講師」など、現在の当社をきっかけに活躍している講師の仕事が、これまでにない新しい職

種として誕生していく。
本事業計画に端を発する当社の革新的サービスは、「日本再興戦略」における中心戦略である「女性の活躍推進」の子育て支援を補完する役割を担うことになると予見する。様々な改革が行われたとしても、女性の利用者にその情報が届けられなければ国は変わらない。当社の挑戦が、日本の100年後の笑顔を作る、日本を変革する礎になることを切望している。

DATA

株式会社クルール・プロジェ

所在地 〒321-0933 栃木県宇都宮市築瀬町1784-2
Yanaze BLDG 2F-4F
TEL 028-614-2558
FAX 028-610-5370
URL http://couleur-projet.co.jp/
E-mail info@couleur-projet.co.jp
代表者名 阿久津 潤
設立年 2005年
資本金額 2,000万円
従業員数 18名

事業内容
●「クルール」の発行
●広告・販促物・イベント等の企画・制作
●「ママズカレッジ」の運営
●「ウェブクルール」の運営
●ママサーチによる販促・アンケート・モニタリング・サンプリング